

略 歴 書

(公表用)

(ふりがな) 氏 名	(ねもと としみつ) 根 本 敏 光
学歴・取得学位	1998年3月 千葉県立千葉東高等学校卒業 2002年3月 早稲田大学法学部卒業 2005年9月 最高裁判所司法研修所修習修了 2012年6月 英国ケンブリッジ大学法学部大学院 (LL.M) 2013年8月 一種証券外務員資格取得
職歴	2005年10月 弁護士登録 (第二東京弁護士会所属)、森・濱田松本法律事務所 (～現在) 2012年9月 Ashurst 法律事務所 (シドニーオフィス及び東京オフィス) にて執務 (～2013年7月) 2013年8月 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社投資銀行本部にて執務 (～2014年8月) 2015年1月 森・濱田松本法律事務所パートナー 2016年4月 名古屋大学法科大学院非常勤講師 (～現在)
業績	(著書、論文、判例評釈・翻訳等) 根本敏光ほか『エクイティ・ファイナンスの理論と実務 [第3版]』(商事法務、2022年) (共著) 根本敏光ほか『上場株式取引の法務 (第2版)』(中央経済社、2019年) (共著) 根本敏光ほか『金融商品取引法―公開買付けと大量保有報告編』(商事法務、2017年) (共著) 根本敏光『大量保有報告制度の理論と実務』(商事法務、2017年) 根本敏光ほか『Doing Business in Japan』(LexisNexis、2016年) (共著) 根本敏光ほか『金融商品取引法―資本市場と開示編 [第3版]』(商事法務、2015年) (共著) 根本敏光＝青山慎一「平成29年金融商品取引法改正～フェア・ディスクロージャー・ルールのアウトライン～」会計・監査ジャーナル748号 (2017年) (共著) 根本敏光＝田井中克之「上場企業による資金調達手法の特徴と比較」ディスクロージャー&IRVol.2 (2017年) (共著) 根本敏光ほか「手法別 想定質問や検討の視点から要点をつかむファイナンス実施時の株主・投資家との対話」旬刊経理情報1486号 (2017年) (共著) 根本敏光ほか「平成29年金商法改正で導入 フェア・ディスクロージャー・ルールの概要と留意点」旬刊経理情報1481号 (2017年) (共著) 根本敏光＝尾崎健悟「平成27年金融商品取引法の改正に伴う適格機関投資家等特例業務に係る規制の強化」RID ディスクロージャーニュースVol.32 (2016年) (共著) 根本敏光「The Equity Capital Markets Handbook 2015 - Ch.4 Recent developments in gun-jumping regulations in Japan:

	<p>Clarification on corporate disclosure activities not deemed as “solicitation”」Capital Markets Intelligence (2015年) 根本敏光ほか「勧誘概念の明確化と実務上の諸問題」(旬刊商事法務 2045号 (2014年) (共著) 根本敏光「東証の注意喚起制度とスクープ報道への対応」ビジネス法務 2014年10月号 根本敏光=石橋誠之「図解で伝える 役員向け研修 インサイダー取引」ビジネス法務 2014年9月号 (共著) 根本敏光「オーストラリア企業倒産・再生法制」国際商事法務 Vol. 42 No. 8 (2014年) 根本敏光「規制強化後の第三者割当増資の動向」ビジネス法務 2013年12月号 根本敏光「オーストラリアの M&A 法制と買収手法選定上の留意点」ビジネス法務 2013年5月号</p> <p>(講演・口頭発表等、学会・社会活動) プロフィール参照</p> <p>(実務実績 [取扱業務等]) ※ ご所属の法律事務所での取扱業務をお書き下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファイナンス キャピタル・マーケット、バンキング、J-REIT ・M&A M&A/企業再編、ベンチャー ・規制法対応/取引 金融関連規制
<p>プロフィール (URL)</p>	<p>http://www.mhmjapan.com/ja/people/staff/668.html</p>

※ ご所属の事務所等の個人紹介ページに上記事項が記載されている場合には、プロフィール欄に当該ページの URL をご記入頂き、「プロフィール参照」と記載して頂ければ結構です。